

公式HP
<https://kakera.site/>



イベント情報・お申込みは“こくちえず”にて
<https://www.kokuchpro.com/group/kakera/>



メールアドレス（お問い合わせ）
kakera.site@gmail.com



公式Twitter (X)
@KakeraSite



Kakera
カケラ

“生きづらさ”から始まる対話の場
社会との“ズレ”や“違和感”を感じている方・ASD当事者や支援者の方へ

Kakera's Concept

『世界は、カケラでできている。』

誰もが不完全で、誰もがどこかに“ズレ”や“違和感”を抱えて生きている。
私たちは、そうした感覚をもつ人と社会との間にある隙間をすくいあげ、
対話を通じて、それぞれの言葉を見つけていく。

お互いが異なる形を持ちながらも、その違いに触れ合うことで、
ゆるやかな調和というつながりを、取り戻していきたい。



正しさよりも
気づきを大切に。

Value awareness over being right.

Kakera～カケラ～＝“気づき”を得られる場所

Kakera's value

Kakera～カケラ～は、「生きづらさ」から始まる対話の場です。

社会や他人の正解に合わせて疲れてしまうこと。
自分の感覚がうまく伝わらず、孤独を感じること。
そんな思いを、そっと受け止めるような場を目指しています。
対話会などのイベントでは、「うまく話せなくてもいい」「正解を出さなくていい」空気感のなかで、**日常の中で見落としがちな“小さな気づき”をすくい上げることが大切にしています。**「何が起きていたのか」「どこに違和感があったのか」を自分の視点で探ることで、生きづらさの輪郭が少しずつ浮かび上がってきます。

Kakera～カケラ～は、**ASDの当事者はもちろん、人付き合いや社会生活に生きづらさを感じている方なら、どなたでも歓迎します。**

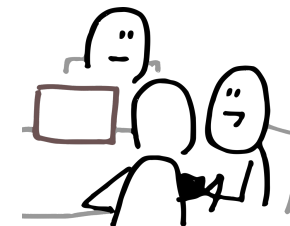
主軸となるイベント

～安心して話せる・聴ける～
皆でのんびり座談会



4～5人に分かれて、日々のモヤモヤやちょっとした違和感など、話したいことを自由に話せる会です。スタッフは基本的にそっと見守り、必要なときにだけ介入します。それぞれのペースで過ごしたい方のための、ゆるやかな座談会です。

～共感や発見を分かち合える～
少人数ゆっくり対話会



2～3人のテーブルに分かれ、テーマに沿って対話セッションを行う少人数制のプログラムです。スタッフもファシリテーターとして各テーブルに同席し、必要に応じて問いを投げかけたり、参加者の経験や感情に寄り添い、言葉にしていくことをサポートします。

～自分のペースで考えられる～
個別じっくり相談会



日々の中で感じていることを、スタッフと1対1でじっくり対話していく場です。ひとりでは整理しきれない感情、これまでずっと胸の奥にしまっていた事など、問い直しながら想いに耳を傾けていきます。参加者と同じ目線で深く丁寧に向き合うことで、より多くの気づきや理解を得ることを目指します。

その他活動

- ・ ASD（発達障害）に関するセミナー・講座
- ・ SNS等での発信（対話の記録、イベントレポート） etc...

代表プロフィール

Profile of Kakera's Representative

Ryo(りょう)

幼少期にASDの診断を受け、その後多くの生きづらさを感じながらも人との関わり方を模索し続ける。

大学ではギリシャ哲学を専攻し、卒業後は会社員をしながらも**ASD当事者としての特性と哲学的観点から執筆・対話・発信の活動を展開中。**

大学生向けの発達障害支援団体の運営に携わった経験もあり、現在は違和感やズレ、生きづらさを出発点とする対話の場《Kakera～カケラ～》を主宰、主にASD当事者向け座談会や個別相談などのイベントを行っている。

対話の場では確立された独自の対話スタイルを用いて、**一方的なアドバイスや共感ではなく、参加者自身が“気づき”にたどり着くことをサポートしていく。**